近世22.7-24-160

24-160

明治拾九年七月吉日ゟ名古屋来廣屋芸者

柳橋四季模様

加賀家略紋

花右衛門

盛壹株

代蔵本小兵衛

大家永紀田清七

陳内藤鐘

大席ゟ

白縮 大ゟ
実ハ善蔵振
大阪長女善蔵振
鳥山 大ゟ代
浚欽他惣太
すいとい小女
実ハ善蔵振
細川妾女し加
実ハ善蔵振
仕丁又又
実ハ嫁金 孤

湯治 表ゟ
後ゟ
青柳素しゆ
鶯屋ゟ
楠 一山 浜
実ハ子 大ゟ

新沢蔵 浜ゟ
西麦猪二ゟ
ゟつ不失九ゟ
差毋左つき
ゟ秋新 金
八軒
荒治 立
市田実三ゟ
市ゟ
姫 上しゆ
任 ゟ
非子さうき
九内ま十ゟ
山下ゟけ方
ゟつ浅市
名古ゟ
丹阪治八
ゟ
百性 三さく
花本音八
居ゟ十ゟ
実赤ゟ里八
大友ゟ
山国 二八市
けいゟの毋紙
宿 おきく
妻 毋あし
市の内治
ゟ校さつね
名山ゟ
玉海灘ゟ
猿安 表
ゟ家 紫
太 夫
市

湯治 表ゟ
後ゟ
青柳素しゆ
鶯屋ゟ
楠 一山 浜
実ハ子 大ゟ

長谷川

長谷川

中村屋

中村屋

中村屋